

北大形成外科

# アカデミー

2017.12.16(sat) 15:00-17:20  
京王プラザホテル札幌

## Session 1

### 教育研修施設リポート

旭川厚生病院形成外科  
時計台記念病院形成外科  
北海道がんセンター形成外科  
山尾 健  
内山英祐  
齋藤 亮

## Session 2

### 院生研究発表

佐藤千草  
藤田宗純  
前田 拓  
石川耕資

## Session 3

### 特別セミナー

### 福島県立医大形成外科教授選考セミナー2017

福島県立医科大学 形成外科 教授 小山明彦



代 表： 山本有平

事務局： 北海道大学医学部形成外科学教室  
〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目  
e-mail : info@prs-hokudai.jp

運営委員長： 林 利彦



# PROGRAM

## Session 1

### 教育研修施設リポート

(15:00~15:45) 15分×3  
Moderator : 舟山恵美

- ❖ 旭川厚生病院 形成外科
- ❖ 時計台記念病院 形成外科
- ❖ 北海道がんセンター 形成外科

山尾 健  
内山英祐  
斎藤 亮

## Session 2

### 院生研究発表

(15:50~16:20) 7分×4  
Moderator : 村尾尚規

#### 「卵膜由来間葉系幹細胞のケロイド治療への応用」

佐藤千草

間葉系幹細胞には免疫調整作用、抗炎症作用、抗線維化作用、創傷治癒促進作用があり、ケロイドの病態である炎症、線維化、創傷治癒の遷延に対し抑制的に働く可能性がある。分娩時に破棄される胎盤からドナーの侵襲なく大量に得ることができる卵膜由来間葉系幹細胞をケロイド線維芽細胞に作用させその効果を検証したので報告する。

#### 「ケロイドにおける炎症回路活性化および制御遺伝子に関する研究」

藤田宗純

ケロイドは、線維芽細胞の増殖と細胞外基質の過剰増生を主体とした、線維増殖性疾患であり、慢性炎症の遷延が線維化につながることから、慢性炎症性疾患と考えられている。ケロイドの慢性炎症の原因として、ケロイド局所内における炎症回路活性化および、炎症回路を正に制御する遺伝子の関与を見出した。現在までに得られた知見について報告する。

#### 「外科的リンパ系再構築法としてのリンパ節移植についての検証」

前田 拓

循環に関わるリンパ管と免疫反応に関わるリンパ節は密接に関係する。リンパ節郭清術は、局所リンパ系に一定の侵襲を加え、リンパ浮腫や局所免疫低下を惹起しうる。近年、リンパ系の外科的再構築法としてリンパ節移植の有用性が論じられている。動物モデルを用いて、その有用性を検証している。得られた知見について報告する。

#### 「機能的リンパ節移植に関する基礎研究」

石川耕資

リンパ節郭清後に、リンパ節移植を行うことにより、浮腫などの合併症を予防し得ることが報告されている。しかし、移植したリンパ節の循環系・免疫系としての「機能」に関する研究は少ない。我々は動物モデルを用いて、移植するリンパ節の血流状態の違いが与える影響を検証している。これまでに得られた知見について報告する。

## Session 3

### 特別セミナー

(16:30~17:30) 60分  
Moderator : 古川洋志

#### 福島県立医大形成外科教授選考セミナー2017

福島県立医科大学 形成外科 小山明彦 教授

今年8月29日、福島県立医科大学形成外科学講座主任教授選考セミナー、すなわち教授会でのプレゼンテーションおよび面談を経験いたしました。私にとってこれまでの人生においてとても貴重な経験でした。



公募は1月に発表され、3月17日の期限までに書類の提出を終え、その後

公募期間が5月31日まで延長されたため、業績と履歴書の内容を更新して、差し替え書類として提出いたしました。教授選考セミナーの案内を受け取ったのが6月13日で、課題は以下のとおりでした。(1)「形成外科の果たす役割」をテーマに、形成外科学への興味を高める工夫を凝らした医学部3年生向けの模擬講義、(2) 教育・診療・研究に関する今後の抱負、という内容で、それぞれ30分ずつの計1時間のプレゼンテーションです。「模擬講義」というユニークな課題は、医師不足にある福島において人材確保の力量を重視しての設定なのかもしれません。そこで私はこれまで北大形成外科の先輩方が成し遂げてこられた素晴らしい臨床の成果を講義内容にたくさん使わせて頂きました。形成外科の魅力を伝えることのみならず、私自身を形成外科医として育んでくれた環境がいかに素晴らしいところであったかを大いにアピールできたものと思っています。

今回、教授選考のプレゼンテーション(1)と(2)を、実際に行つたままに発表いたします。

《本講演は新専門医制度の形成外科領域講習です。》

#### 小山明彦先生ご略歴

##### 【学歴・職歴】

1985年 福島県立安積高等学校 卒業  
1991年 福島県立医科大学 卒業  
" 北海道大学医学部 形成外科学教室 入局  
2003年 北海道大学大学院（医学研究科・博士課程） 卒業  
2005年 北海道大学病院 形成外科 助手  
2007年 Necker小児病院 Cranio-Facial Unit (パリ第5大学) 留学  
2008年 北海道大学病院 形成外科 助教  
" 北海道大学病院 形成外科 講師  
2010年 北海道大学病院 形成外科 診療准教授  
2017年 北海道大学病院 形成外科 診療教授  
2017年 福島県立医科大学 形成外科 教授

～現在に至る